

事業番号	0	7	6
実施計画事業	○		
実施計画事業以外の事業			

令和元年度 事務事業評価シート

1. 事業の概要

事務事業名	生涯スポーツ推進事業				担当部	教育委員会事務局					
事業期間	昭和63年度以前 ~ 令和2年度以降				担当課	スポーツ推進課					
新基本計画 (平成26年~平成30年)	基本施策	14	展開方向	1							
予算区分	一般会計	款	10 教育費	項	06	目	01	大	03	中	01

2. 実施状況

○(実計)こども夢・チャレンジカップU-12(小牧市長杯)開催事業(こども夢・チャレンジ事業)
 こども夢チャレンジカップ実行委員会において在日海外クラブチームを招致し、ジュニアサッカー大会を平成30年5月3日・4日に開催し、10チームが参加した。来場者数は2日間で延べ約1,200人であった。

○公認スポーツ指導員養成講座
 公認スポーツ指導員、スポーツ推進委員をはじめ、すでに地域で活躍中のスポーツ指導者の資質向上を図るため、1日4講座を開催し、46人が受講しました。

○バーチャルウォーキング大会開催事業
 市民が運動に取り組むきっかけを創出するため、ウォーキングアプリ「alko」登録者に対して仮想のウォーキング大会を11月に実施し、1,625人が参加しました。

○シルバースポーツ大会開催事業
 小牧市シルバースポーツ協会の加盟団体並びに老人クラブを中心に高齢者のためのレクリエーションスポーツ大会を10月に開催し、高齢者がスポーツに取り組む機会を提供しました。

○平成30年度全国高等学校総合体育大会女子バスケットボール競技大会
 愛知県で35年ぶりに小牧市では初めて全国高等学校総合体育大会女子バスケットボール競技大会を、平成30年8月1日から7日までパークアリーナ小牧などで開催し、全国から59チームが参加しました。

3. 総合診断

事業費	項目	単位等	H27	H28	H29	H30	R1	
直接経費	決算額	財源						
		一般財源	千円	8,360	7,709	10,430	8,425	
		国・県支出金	千円	0	0	0	0	
		その他	千円	1,017	1,543	1,578	14,542	
	計(A)	千円	9,377	9,252	12,008	22,967		
	対前年比	%	-	98.7%	129.8%	191.3%		
	(当初)予算額	千円	10,638	10,610	15,736	34,641	5,644	
人件費	正職員	人	0.2	0.2	1.2	1.5		
	正職員(平均賃金)	千円	1,497	1,497	8,983	11,229		
	その他職員	人	0	0	0	0		
	その他職員(時給×時間)	千円	0	0	0	0		
	計(B)	千円	1,497	1,497	8,983	11,229		
事業費合計(C=A+B)		千円	10,874	10,749	20,991	34,196		
指標	成果指標	公認スポーツ指導員養成講座の受講者数	目標	30	30	30	30	30
			実績	27	34	40	46	
		ウォーキングに日常的に取り組む市民の人数(alkoへの登録者数)	目標	-	-	2,000	2,000	2,500
			実績	-	1,874	1,739	2,405	
	活動指標	公認スポーツ指導員養成講座の開催数	目標	1	1	1	1	1
			実績	1	1	1	1	
		バーチャルウォーキング大会の参加者数	目標	-	-	1,000	1,300	1,300
			実績	-	-	1,224	1,625	
@事業費	受益者数(a)	人	5,354	7,804	7,152	12,620		
	受益者あたり事業費(b=C/a)	円	2,032	1,378	2,936	2,710		

診断結果	改善点は見られない	改善点が若干見られる	○	大いに改善すべき
	<p>○(実計) こども夢・チャレンジカップU-12(小牧市長杯)開催事業 事業費の推移は平成28年度から横ばいである。本事業は商工会議所との共催であるが、事業開始から5年が経過しているため、事業の継続の可否を検証する。</p> <p>○公認スポーツ指導員養成講座 講座の開催数は、平成30年度も1回と変わりはないが、平成29年度以前は1講座あたり2日間の開催であったが、平成30年度は1講座あたり1日間に短縮したので、事業費(直接経費)は減少した。成果指標はやや増加しており、これは受講日数を短くしたことで受講し易くなったと考える。</p> <p>○バーチャルウォーキング大会開催事業 活動指標は増加している。これは平成29年度からの新規事業であり、潜在的なニーズが見込まれるとともに、アプリを活用した誰でも参加しやすい大会であるため、今後も増加すると考える。</p> <p>○全国高等学校総合体育大会負担金 事業費(直接経費)は、平成29年度から平成30年度にかけて増額となっている。この要因は、高校総体女子バスケットボール競技を小牧市で開催したことによるもので、平成29年度は大会開催の準備、平成30年度は大会開催に係る経費が発生した。この経費は、令和元年度以降は発生しない。</p>			

4. 総合評価

事業の方向性 削減額・対象	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの			
	事務事業評価による額	千円	予算区分	節	節
評価結果	<p>○(実計) こども夢・チャレンジカップU-12(小牧市長杯)開催事業 当該事業の目的は達成しており、当該事業を共催している小牧商工会議所を含めた実行委員会で、今後の事業の方向性を検討する。</p> <p>○公認スポーツ指導員養成講座 当該事業はスポーツの推進に必要な指導員を養成するため、今後も継続して事業を行う。</p> <p>○バーチャルウォーキング大会開催事業 当該事業は日頃からスポーツを実施していない人を取り込むのに有効であるため、今後も継続して事業を行う。</p> <p>総合的に生涯スポーツ推進事業について、市民にスポーツを楽しめる機会を提供するために必要であるため、当該事業の事業全体のボリュームとして「維持」と判断した。</p>				